

～臨床情報・検体の研究利用に関するお知らせ～

『研究課題名 非アルコール性脂肪性肝疾患における簾状エコーの意義についての研究』

研究機関名 東邦大学医療センター 大森病院

研究責任者 消化器内科 職位・氏名 准教授 和久井紀貴

【研究の目的】

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科では、非アルコール性脂肪性肝疾患における超音波検査でみられる簾状エコーの発現頻度などについて調査することを目的として本研究を計画しました。

この研究で得られる成果は、非アルコール性脂肪性肝疾患の非侵襲的な診断につながる可能性があります。

【研究対象および方法】

この研究は、東邦大学医療センター大森病院倫理委員会の承認を得て実施するものです。

対象者:2014年1月～2021年8月までに東邦大学医療センター大森病院 消化器内科において、非アルコール性脂肪性肝疾患が疑われて肝生検を行われた方。

方 法:肝生検と同時に行った超音波画像から抽出したデータを解析します。

【研究に用いられる試料・情報】

・腹部超音波画像、肝生検で得られた病理組織学的所見、肝生検の前後で行われた採血データ

【研究組織】

代表施設名:東邦大学医療センター大森病院 消化器内科

研究代表医師:和久井紀貴 役職: 講師

【個人情報について】

研究に利用する情報は、患者様のお名前、住所など、個人を特定できる個人情報は削除して管理します。また、今回の研究で得られた成果を、医学的な専門学会や専門雑誌等で報告することがありますが、個人を特定できるような情報を利用することはありません。

本研究に関してご質問のある方、診療情報等を研究に利用することを承諾されない方は、下記までご連絡下さい。その場合でも、患者様に不利益になることはありません。

【連絡先および担当者】

東邦大学医療センター大森病院 消化器内科

職位・氏名 准教授 和久井紀貴

電話 03-3762-4151 内線 6525